



特別支援教育の現場から学ぶ 誰もが暮らしやすい地域とは

日にち
令和6年 **2月10日** **土** 午後1時30分～午後3時30分
(受付午後1時より)

会場
ふれあい会館【多目的ホール】 阿賀野市山崎77

内容

「困った行動」には理由（わけ）がある!?

地域には、一人ひとり多様な人が暮らしています。子どもたちが学ぶ教室もまた同じです。

特別支援教育の現場では、「困った行動」に対して、障がいがあるからと結論付けたり、その行動のみで判断したりせず、行動の後の出来事と起こる前の出来事にも着目します。そして、「困った行動」を単にやめさせるのではなく、本人がその目的を達成できる「ステキな行動」にするにはどうしたらきかせるかを考えていきます。

「困った行動」の理由（わけ）とは。困っているのは誰なのか。この研修で一緒に学び、考え方を日々の活動に取り入れてみませんか。



講師紹介

有川 宏幸 氏 新潟大学教育学部教授

千葉県生まれ。岸和田市児童福祉課で発達相談員として勤務。岸和田市立保健センターを経て、2006年から新潟大学教育学部准教授。2016年4月より現職。大学では特別支援教育分野で学ぶ学生の指導を行う。公認心理師。臨床発達心理士。著書「教室の中の応用行動分析学」「教師のための保護者と創る 学校「交渉術」読本」ほか多数。日本初の特別支援教育番組「ありちゃんねる」をYouTubeにて好評配信中。

申込期限
2/7 (水)

**申し込み
お問い合わせ**

阿賀野市ボランティアセンター
電話 67-9203 ファックス 67-9204

主催 **社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会**